

6 卓 球 競 技 実 施 要 項

- 1 期 日 平成 22 年 5 月 29 日 (土) 9 : 00 ~ ダブルス・決勝まで
学校対抗 男子3回戦・女子2回戦
30 日 (日) 9 : 00 ~ 学校対抗 男女決勝まで
31 日 (月) 9 : 00 ~ シングルス決勝まで

- 2 会 場 べっぷアリーナ(別府市総合体育館) TEL 0977-21-2323

- 3 競技種目 男女とも、学校対抗・シングルス・ダブルス

- 4 競技規則 (1) 現行の (平成21年※9月1日改定) 日本卓球ルールによる。
(2) 服装は、日本卓球ルールで規定されたユニフォームを着用し、背中に日本卓球協会指定のゼッケンを必ずつけること。
(3) ベンチ入りについて
ア. 学校対抗(団体戦)でベンチに入るのは、登録した監督(登録ワッペンをつけた者)と選手8名とする。
イ. 個人戦(ダブルス・シングルス)は、上記の監督及び本大会にエントリーしている選手。
ウ. 試合開始と同時に選手と入場する。コートを離れたら以後コートには復帰できない。

- 5 競技方法 (1) 学校対抗は、予選トーナメント方式とベスト4による決勝リーグ戦をする。
個人戦はトーナメント方式による。各試合とも11点5セットマッチとする。
(2) 学校対抗の勝敗は、4～6名による4S1Dの5試合3試合先取で決する。
(3) 学校対抗の試合は、次の順位とする。

ダブルスに出場した選手がシングルの1、
2に続けて出場することは出来ない。

順	1	2	3	4	5
序	S	S	D	S	S

- 7 参加資格 「第58回大分県高等学校総合体育大会実施要項」の参加資格に準ずる。

- 8 参加制限 (1) 学校対抗は、各校男女とも1チームとする。
(2) チームは男女とも4名以上8名以内で構成する。
(3) 個人戦は、各支部予選を経て、出場権を得た選手とする。

支部選抜数			大 分	国東・別府	県北・久大	県南・豊肥	合 計
体 育 大 会	男	D	10	9	10	7	36
		S	25	16	25	18	84
	女	D	7	7	7	7	28
		S	22	16	18	20	76

- 9 出場権の取得 (1) 全国大会は、学校対抗1位のチーム、個人ダブルス1・2位、同シングルス1～4位。
(2) 九州大会は、学校対抗1・2位のチーム、個人ダブルス1～4位、同シングルス1～5位。

- 10 参加申込 (1) 申込み方法
ア. (No6-1) 様式により男女を別紙で各2部(捺印)作成し、各学校一括申し込みする。
イ. アの申込ファイルデータを下記宛メールで送信する。

(ファイル名:競技名/校名/監督名 ※例 卓球男子明豊大分太郎)

htrq3994@oita-ed.jp (メール締切:5月10日(月)正午必着)

大分上野丘高等学校内 専門委員長 佐藤 貴司

- 11 諸 会 議 第1回専門委員会 平成 22 年 5 月 12 日 (水) 9 時～ 大分商業高等学校

- 12 連絡事項 (1) 参加者は必ずゼッケンを所定の位置に付けること。
(2) 学校対抗のオーダー用紙の提出は、1回戦Aの試合は当日9時まで、2回戦以降は、対戦相手が決まり次第、直ちに提出すること。
(3) 学校対抗においてはコート2台使用や、コートを変更することもある。
(4) 監督及び選手の変更は、総監督会議までに所定の手続きを行うこと。それ以後の変更は認めない。
(5) 使用球は、日本卓球協会公認球(40mmホワイト)を使用する。
(6) 組み合わせ抽選は、委員会が抽選基準に基づいて行う。
(7) 個人戦の組み合わせについて、男女ともに支部予選を通過した者の中から、下記の男子16名、女子16名の者を《専門部推薦選手》としてシードする。ただし、ポイントの低い選手はシードしないこともある。
《専門部推薦選手》一男子一 松本亮(大分工業)、佐藤優、津行健亮、猪俣直希(大分)
江藤慧、平野伸幸、花木誠弥、西村馨史、藤田洸哉、本田悠磨、高羽大樹(明豊)
矢野貴大、佐藤正貴、佐藤隼(杵築)、大山達也(高田)、渡辺高正(津久見)
一女子一 山本知沙奈(大分商業)、ハオ ジュウイン、佐藤静香、石本悠莉、岩田いずみ
松村愛佳、國廣亜里彩、財津千春(別府溝部学園)、船津麻友美(杵築)
石田智裕、木村美結、宮崎万紀、財津千春、川崎奈々子、須田朱音、
真柴茜(東九州龍谷)、安藤文芳(佐伯豊南)